

日医認定産業医制度研修会開催一覧

◇産業保健部◇

開催日時	開催場所	主なテーマおよび講師	単位数	連絡先
平成30年5月14日(月) 18:30～20:30	小樽経済センター (小樽市) 定員:50名 (事前に申し込みが必要です)	・職場における喫煙対策について J R 札幌病院保健管理部部长 佐藤 広和 ※4月20日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可	生涯研修 専門2	北海道産業保健 総合支援センター (011-242-7701) お申し込みはHPにて
平成30年5月28日(月) 18:30～20:30	倶知安町公民館 (倶知安町) 定員:40名 (事前に申し込みが必要です)	・化学物質のリスクアセスメントについて 北海道労働保健管理協会産業保健部次長 相澤 和幸 ※4月26日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可	生涯研修 専門1・実地1	北海道産業保健 総合支援センター (011-242-7701) お申し込みはHPにて
平成29年6月1日(金) 19:00～20:30	ニューオータニイン札幌 (札幌市) 定員:80名 年会費:2,000円 参加費:2,000円 (事前に申し込みが必要です)	北海道リワーク勉強会 ・休職を繰り返す人へのリワーク支援 メディカルケア虎ノ門 高橋 望	生涯研修 専門1.5	北海道リワーク 勉強会事務局 (011-891-8830)
平成30年6月6日(水) 18:30～20:30	稚内総合文化センター (稚内市) 定員:20名 (事前に申し込みが必要です)	・過重労働による健康障害と対策の進め方 北海道労働保健管理協会札幌総合健康センター所長 原 俊之	生涯研修 専門2 (日本医師会に申請中)	北海道産業保健 総合支援センター (011-242-7701) お申し込みはHPにて
平成30年6月12日(火) 18:30～20:30	北海道中小企業会館 (札幌市) 定員:40名 (事前に申し込みが必要です)	・化学物質のリスクアセスメントについて 北海道労働保健管理協会産業保健部次長 相澤 和幸 ※4月26日、5月28日の同テーマの研修会を受講された方、受講される方は受講不可	生涯研修 専門1・実地1	北海道産業保健 総合支援センター (011-242-7701) お申し込みはHPにて
平成30年6月19日(火) 18:30～20:30	苫小牧市医師会館 定員:50名 (事前に申し込みが必要です)	・長時間労働が生体に及ぼす影響 札幌心身医療研究所長 久村 正也	生涯研修 専門2 (日本医師会に申請中)	北海道産業保健 総合支援センター (011-242-7701) お申し込みはHPにて
平成30年6月22日(金) 18:30～20:30	小樽経済センター (小樽市) 定員:50名 (事前に申し込みが必要です)	・長時間労働が生体に及ぼす影響 札幌心身医療研究所長 久村 正也 ※6月19日の同テーマの研修会を受講される方は受講不可	生涯研修 専門2 (日本医師会に申請中)	北海道産業保健 総合支援センター (011-242-7701) お申し込みはHPにて
平成30年6月25日(月) 18:30～20:30	札幌市医師会館 定員:200名 参加費:1,000円 ※札幌市産業医協議会会員は無料 (事前に申し込みは不要です)	・職場における若年性認知症 一早期発見と対応、産業医の役割ー 勤医協中央病院名誉院長 伊古田 俊夫	基礎研修 後期2 生涯研修 専門2 (日本医師会に申請中)	札幌市医師会 (011-611-4181)
平成30年6月27日(水) 18:30～20:30	静内エクリプスホテル (新ひだか町) 定員:40名 (事前に申し込みが必要です)	・化学物質のリスクアセスメントについて 北海道労働保健管理協会産業保健部次長 相澤 和幸 ※4月26日、5月28日、6月12日の同テーマの研修会を受講された方、受講される方は受講不可	生涯研修 専門1・実地1	北海道産業保健 総合支援センター (011-242-7701) お申し込みはHPにて
平成30年11月30日(金) 9:40～17:00	中央労働災害防止協会 (札幌市) 定員:60名 受講料: THP登録者 18,510円 中災防協会賛助会員 18,510円 一般 21,600円 (事前に申し込みが必要です)	ー平成30年度第19回実務向上研修ー ・働く人の健康づくりの動向 中央労働災害防止協会 ・笑いによる心身の健康と健康指導への活かし方 福島県立医科大学医学部疫学講座主任教授 大平 哲也 ・からだの時計に合わせてベスト体調を作る食べ方 南カサハラサービス・リハビリテーションセンター本部デレター 管理栄養士 田中 裕子	生涯研修 専門5	中央労働災害防止協会 北海道安全衛生 サービスセンター (011-512-2031) 受講資格: 健康測定専門研修修了医 師および日医認定産業医 全て受講した場合のみ単位付与

*開催日が太字のものは、本号より新たに掲載されたものです。

注1:新規認定のためには、基礎研修50単位以上(前期研修14単位以上、実地研修10単位以上、後期研修26単位以上の合計50単位以上)の修得が必要です(前期研修については、総論2単位・健康管理2単位・メンタルヘルス対策1単位・健康保持増進1単位・作業環境管理2単位・作業管理2単位・有害業務管理2単位・産業医活動の実践2単位のそれぞれの単位修得が必須)。

注2:更新認定のためには、認定取得後の5年間に生涯研修20単位以上(更新研修、実地研修、専門研修各1単位以上の合計20単位以上)の修得が必要です。